

70th

戸沢村村制施行
70周年記念式典

令和7年10月4日(土) | 会場：戸沢村中央公民館

1955 — 2025



豊かな自然に 四季のかおりと 舟唄のこだまする村 戸沢村

目次

村長あいさつ	3
式典次第	4
60年のあゆみ	5
70年のあゆみ	7

未来につなぐ

村制70周年を迎えるにあたり、過去から現在までの歴史や文化資産を大切にし、それらを次世代へつなぐとともに、先進技術やイノベーションによって新しい価値観や暮らし方を創造します。また、地域住民同士の絆や連帯感を強化し、「つながり」を基盤とした持続可能で魅力あるまちづくりへとつなげていきます。



村制70周年記念シンボルマークデザイン公募

最優秀賞 柿崎 日向さん

受賞者からのコメント

戸沢村を象徴する「戸澤豚一番育ち」「最上川舟下り」をモチーフに70周年とからめてシンボルマークを作りました。上向きの矢印には「これからも、どんどん発展していこう」という思いをこめました。戸沢村に明るい未来が待っているといいなと思います。

本村は、旧戸沢村、古口村、角川村の3村が昭和30年(1955年)4月1日に合併してから、70年という記念すべき節目の年を迎えました。

これまで幾多の災害や試練の時代を乗り越え、村政発展にご尽力いただきました先人の方々、並びに関係各方面の方々に改めて深甚なる敬意と感謝を申し上げる次第であります。

様々な時代の変遷・変革を乗り越え、基幹産業である農業振興をはじめ、観光業や中小企業の振興など、豊かで幸せを感じられる村づくりに着実な歩みを続けてまいりました。

本村のみならず地方を取り巻く昨今の状況は、少子高齢化と人口減少の進行、激甚化・頻発化する自然災害など、極めて深刻な状況に直面しています。

こうした状況の中にあっても、子育て環境の充実や高齢者の活躍できる機会や空間の提供、人口減少が進む中でも人と人との交流し、信頼と相互の扶助精神に基づき互いに助け合う、その一助となるべく、デジタルテクノロジーを活用した社会づくりを推進し、村民の皆様と一丸となって地域の課題を解決してゆく村づくりを進めてまいります。

『豊かな自然に四季のかおりと舟唄のこだまする村、戸沢村』を今後10年、20年そしてその先50年、100年と希望に満ちた明るい未来へと繋いでいきましょう。

皆様におかれましては、引き続き村政の発展にご理解とご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。



戸沢村長
加藤文明



戸沢村村制施行 70周年記念式典

令和7年10月4日(土) | 会場：戸沢村中央公民館

式典次第



開式の辞

式辞

功労表彰

来賓祝辞

来賓紹介

祝電披露

記念メッセージ

閉式の辞

戸沢村村制施行 60 年のあゆみ (1955-2015)

1955
(昭和30年)

4月 戸沢村・古口村・角川村三村合併古口村となる
(5月公募により戸沢村と改称) 初代村長は荒木久太郎氏
6月 大洪水(水位7.2m)

1956
(昭和31年)

8月 大洪水(水位5.41m)
角川中学校が新築移転

1957
(昭和32年)

4月 神田駐在所廃止(津谷駐在所に編入)
納税貯蓄組合制度発足(設立第1号沢内)
7月 大洪水(水位7.3 m)災害救助法適用

1958
(昭和33年)

2月 沓喰分校新築
3月 松坂地区開田着工(昭和35年竣工)
7月 大洪水(濁沢川決壊のため自衛隊応援出動)
最上川水位8.3m
国民健康保険発祥の地として角川に記念碑建つ

1959
(昭和34年)

向松坂の4軒戸沢村に併入
村宮火葬場竣工

1960
(昭和35年)

国勢調査(世帯数1,804戸、人口10,479人)
戸沢村商工会設立
9月 第二室戸台風(被害甚大)

1961
(昭和36年)

9月 鞭打野開田起工(翌年5月竣工)
5月 神田小学校新築落成

1962
(昭和37年)

9月 岩清水橋竣工及び取り付け道路新設
11月 本村の動態・人口10,488人
12月 古口地内国道舗装はじまる
冬季分校開設(外川、金打坊、岩清水、杉沢)
戸沢村森林組合合併新設
第二室戸台風災害復興記念碑建つ(神田児童公園内)

1963
(昭和38年)

田代網取橋新設
栃台林道開削
2月 最上峡谷蕉ライン観光株式会社設立
10月 神田小学校完全給食となる(村内全校完全給食完了)
11月 戸沢橋竣工

1964
(昭和39年)

真柄堰竣工

1965
(昭和40年)

戸沢村村章入選作決まる(協和と発展を象徴)
7月 「戸沢村史」発刊
古口部落を水害から守る築堤工事着工
11月 戸沢村観光協会設立

1966
(昭和41年)

4月 土湯分校を草薙に移転新築、白糸分校と改称
10月 角川児童館竣工
11月 古口小学校共同調理場竣工

1967
(昭和42年)

5月 村長に進藤正男氏当選
8月 古口大橋(長さ417.1m、幅6.7m)完成(さようなら渡し舟)
金打坊冬季分校、外川分校新築
明治百年記念県行造林設定

1968
(昭和43年)

村道防塵舗装工事着工
最上地区を広域市町村圏に指定
8月 集中豪雨で洪水(被害甚大)

1969
(昭和44年)

4月 角川駐在所を廃止し古口駐在所に統合
沓喰分校廃止

1970
(昭和45年)

4月 柏沢最上川渡船場付近で、
柏沢分校、伊藤弘・小関正芳両教諭渡船転覆殉死
沓喰部落古口上台に移転
山村振興地域に指定される(古口・角川地区)
古口・角川簡易水道起工(12月給水開始)

1971
(昭和46年)

古口～神田間山形交通バス運行
新角川橋完成
古口特殊堤防並びに排水機場完成
7月 古口小学校にプール完成
集中豪雨本村を襲う
10月 簡易水道事業条例制定される(古口・角川地区)

1972
(昭和47年)

6月 戸沢村体育協会結成
7月 豪雨災害
8月 台風10号爪跡残す

1973
(昭和48年)

3月 村文化財保護条例制定
戸沢・古口統合中学校開校
第1回戸沢村縦断駅伝大会

1974
(昭和49年)

7月 角川小学校・戸沢小学校プール完成
9月 戸沢地区簡易水道完成

1975
(昭和50年)

三村合併20周年記念式典
金打坊橋竣工
7月 神田小学校プール完成

1976
(昭和51年)

7月 蔵岡簡易水道着工
戸沢中学校プール完成
8月 県北集中豪雨で角川氾濫(被害総額33億円)
新庁舎起工式

1978
(昭和53年)

3月 外川分校廃止

1979
(昭和54年)

8月 中央公民館新築開館
11月 西沢に防雪センター完成
12月 真柄に村宮住宅(アパート)完成

1981
(昭和56年)

2月 国設最上川スキー場開設
3月 古口小学校竣工式

1982
(昭和57年)

保健センター完成
10月 古口小学校給食優良校として大臣表彰を受ける
戸沢地区県宮ほ場整備事業竣工
古口診療所開設
戸沢村青少年育成村民会議設立

1983
(昭和58年)

角川小学校、三階建て校舎完成
4月 ナイター照明付野球場オープン

1984
(昭和59年)

5月 進藤正男村長急逝
6月 村長に斉藤直吉氏当選
10月 角川に農村環境改善センター完成
12月 「若者センター」完成

1985
(昭和60年)

防災無線設置
4月 「清流園」開所
10月 三村合併30周年記念式典
村の木「山ノ内杉」村の花「ヒメサユリ」指定

1986
(昭和61年)

4月 総合グラント、庭球場、試作農園完成
8月 村宮バス運行
9月 県営農地開発事業完成記念式及び記念碑除幕式
10月 最上川スキー場にナイター設備完成
11月 津谷鞭打野に村宮住宅8戸建設

1987
(昭和62年)

1月 戸沢小学校改築、新校舎竣工移転
津谷鞭打野に村宮住宅6戸建設

1988
(昭和63年)

6月 村長に田中昭氏当選
7月 戸沢保育所起工式
8月 戸沢村製造業経営者協会発足
戸沢村中央診療所起工式

1989
(昭和64年
/平成元年)

4月 戸沢保育所開所
中央診療所開所

1989
(昭和64年
/平成元年)

6月 神田小学校起工式
フィリピン、ジェネラル・トリアス市と姉妹都市提携

1990
(平成2年)

3月 神田小学校完成
モモカミ・アルカディア事業計画発表
4月 角川小学校上沢分校本校に統合する
国際結婚による日本語教室始める
9月 若者総合施設内にふれあい広場完成

1991
(平成3年)

11月 角川地区民有林直轄地すべり防止事業完工
第2次戸沢村総合開発計画

1992
(平成4年)

1月 いきいき百年の里づくり計画発表
3月 角川保育所完成
4月 古口角川線を村宮バス運行開始
6月 モモカミ・アルカディア事業第一工区工事着工
10月 べにばな国体開催
戸沢村淡水魚ふ化養殖センター完成
金打坊簡易水道給水開始

1993
(平成5年)

4月 田中昭村長急逝
5月 村長に矢作勝太郎氏当選
8月 戸沢村日韓友好祭始まる
役場庁舎増改築工事着工
戸沢村いきいきランドぼんぼ館建設工事着工
11月 別当ヶ沢農用地開発事業竣工(42.12ヘクタール)

1994
(平成6年)

3月 (株)戸沢村産業振興公社設立
神田保育所完成
7月 戸沢村、鞭打野、塩水坂三土地改良区合併調印
戸沢村老人保健福祉計画策定

1995
(平成7年)

2月 役場窓口業務電算化スタート
4月 名高地区農業集落排水事業供用開始
7月 いきいきランド「ぼんぼ館」オープン
9月 村民憲章制定
10月 村制施行40周年記念式典
11月 モモカミ・アルカディア眺河の丘(高麗館)建設着工

1996
(平成8年)

12月 戸沢村ホームページ開設

1997
(平成9年)

4月 村長に進藤正明氏当選
6月 台風8号襲来(被害総額7,480万円)

1998
(平成10年)

1月 最上峡写真コンテスト
4月 ごみの分別収集・有料化スタート
村内各地に青少年委員を配置(39地区)

1999
(平成11年)

3月 地域振興券交付
4月 全国初めての学社融合主事を教育委員会に配置
戸沢中学校が「地域の学校づくり」推進事業の指定を受ける
12月 山形新幹線新庄延伸

2000
(平成12年)

4月 教育文化創造事業研修制度を開始する
戸沢村共有プランを作成
中央診療所で遠隔医療システム稼働
10月 戸沢村過疎地域自立促進計画策定

2001
(平成13年)

3月 第3次戸沢村総合計画策定
4月 山形県出先機関4つの「総合支庁」スタート
5月 古口浄化センター完成

2002
(平成14年)

4月 戸沢村教育研究所を設置
6月 戸沢村土地利用マスタープラン策定
9月 地域通学合宿を実施(古口、真柄、蔵岡)

2003
(平成15年)

1月 進藤正明村長逝去
3月 村長に渡部秀勝氏当選
6月 市町村合併見送りを決定

2004
(平成16年)

4月 「村組織機構改革」12課(局)から8課(局)へ
7月 集中豪雨(蔵岡地区避難勧告187名避難)
産直施設「農楽市」オープン
11月 古口大橋自歩道橋開通
12月 戸沢村過疎地域自立促進計画後期計画策定

2005
(平成17年)

山形大学エリアキャンパスもがみ共同研究がスタート
10月 村制施行50周年記念式典

2006
(平成18年)

3月 戸沢出張所、角川出張所が廃止に
4月 戸沢村を含む4町村で最上地区広域連合設立準備調印式
11月 戸沢村青少年育成村民会議が国民会議会長表彰を受賞

2007
(平成19年)

4月 最上地区広域連合が始動
戸沢村自立計画を策定
12月 古口地区に消流雪溝を整備

2008
(平成20年)

3月 やまがたの棚田20選に「片倉」「与吾屋敷」が認定
6月 戸沢村消防団新体制に(4分団10部24班編成に)
11月 4市町村で最上地域合併検討協議会発足

2009
(平成21年)

7月 合併検討協議会より離脱、見送りが決定
3月 戸籍の電算化がスタート

2010
(平成22年)

4月 路線バスが予約制(デマンド化)に移行
11月 村内全域に光ファイバーによる高速通信網を整備

2011
(平成23年)

3月 東日本大震災発生
4月 全国瞬時警報システム(J-ALERT)運用開始
インターネットによる議会中継を開始
6月 とざわ旬の市を初開催
集中豪雨(蔵岡・金打坊で床下浸水8戸)

2012
(平成24年)

2月 戸沢流モデル住宅1号棟が完成
9月 「エリアメール」「緊急速報メール」サービスをスタート
11月 戸沢村・庄内町地域連携フォーラムを初開催

2013
(平成25年)

3月 村内各小中学校が閉校(小中各一校体制に)
4月 統合戸沢小・戸沢中学校が開校
放課後児童クラブ(学童保育)を開設
本郷地区で地すべり災害発生(6世帯18人に避難勧告)
7月 集中豪雨(蔵岡地区で床下浸水22戸、床上浸水2戸)
11月 戸沢中学校体育館が完成、竣工式典
12月 JR陸羽西線古口駅開業100周年
戸沢村老人クラブ連合会創立50周年記念大会

2014
(平成26年)

3月 角川里山文庫を開設
4月 村宮バス料金が、一律100円に改正
6月 JR陸羽西線古口駅、新駅舎竣工式典
11月 戸沢村文化芸術総合フェスティバルを初開催

2015
(平成27年)

最上8市町村で定住自立圏形成協定を締結
11月 村制施行60周年記念式典

1955

2015

戸沢村村制施行 70 年のあゆみ (2016-2020)



▲ 企業組合「戸沢村エゴマの会」発会式



▲ 「古口大橋」ボルト締結式

2016 (平成 28 年)

- 2月 企業組合「戸沢村エゴマの会」発会式
- 3月 新庄・最上定住自立圏共生ビジョンを策定
- 5月 高規格道路新庄古口道路「古口大橋」ボルト締結式
- 11月 戸沢小・中学校の総称を「戸沢学園」に決定
- 12月 戸沢小学校新校舎竣工
最上広域消防西支署竣工

2018 (平成 30 年)

- 3月 プロが選ぶ水上観光船 30 選で最上川舟下りが第 1 位に
- 4月 新戸沢保育所開所
戸沢駐在所落成式
- 7月 新庄古口道路 (津谷～古口) 開通
- 8月 豪雨災害発生 (床上浸水 12 世帯、床下浸水 143 世帯)
- 10月 最上川さくら回廊事業・戸沢学園に桜植栽



▲ 豪雨災害発生



▲ 新戸沢保育所開所



▲ 生涯学習センター開所



▲ 殉難の碑 追悼慰霊祭

2019 (令和元年)

- 4月 まちづくり課及び危機管理室を創設
生涯学習センター開所
- 6月 殉難の碑 追悼慰霊祭
- 8月 「みんなですっぺ! 健康づくり」1 万人突破

2016

2017

2018

2019

2020

2017 (平成 29 年)

- 4月 小中一貫教育学校「戸沢小学校・戸沢中学校」開校
「みんなですっぺ! 健康づくり」開始
- 6月 東京戸沢会 30 周年記念事業「ふるさと訪問」
- 9月 戸沢村総合防災訓練
- 10月 第23回全国女性消防操法大会 準優勝
- 11月 第30回山形県戸沢村チャリティ物産市

▼ 「みんなですっぺ! 健康づくり」開始



▼ 「戸沢小学校・戸沢中学校」開校



▲ 第23回全国女性消防操法大会 準優勝



▲ 第30回山形県戸沢村チャリティ物産市

2020 (令和 2 年)

- 4月 新型コロナウイルス対策本部設置
とざわふれあいセンター開所
- 6月 子育て支援センター「こさあーべ」開所
- 7月 豪雨災害発生 (床上浸水 15 世帯、床下浸水 106 世帯)
- 11月 庄司 剛画伯の絵画展
- 12月 ほんぽ館リニューアルオープン



▲ とざわふれあいセンター開所



▲ 庄司 剛画伯の絵画展

HISTORY

戸沢村村制施行 70 年のあゆみ (2021-2025)

2021

2022

2023

2022

- 3月 高麗館に在日大韓民国民団山形県本部より寄贈された「チャンスン」設置
- 4月 子育て応援住宅入居開始
保育所を教育委員会へ移管



▲ 寄贈された「チャンスン」設置



▲ 子育て応援住宅入居開始

- 2月 戸沢村長選挙、加藤文明氏当选
- 9月 とざわんパークオープン



▲ とざわんパークオープン

2021

- 3月 第5次戸沢村総合計画策定
- 4月 義務教育学校「戸沢学園」開校式
- 8月 ボランティアセンター設置訓練



▲ 義務教育学校「戸沢学園」開校式



▲ ボランティアセンター設置訓練

2024

- 7月 豪雨災害発生
(床上浸水 119 世帯、床下浸水 107 世帯)
応急仮設住宅建設開始
- 10月 応急仮設住宅が完成
- 12月 新庄古口道路全線開通式



▲ 豪雨災害発生



▲ 応急仮設住宅建設



▲ 新庄古口道路全線開通式

2025

- 1月 危機管理課を創設
- 4月 集団移転対策室を創設
真下清美氏より真下慶治画伯の絵画の寄贈
- 9月 日韓親善韓国音楽会開催
- 10月 村制施行 70 周年記念式典



▲ 真下清美氏より真下慶治画伯の絵画の寄贈

2025

令和 6 年 7 月 25 日からの大雨災害と復興

7 月 25 日に発生した集中的な豪雨は本村において降雨量が 380 ミリ、古口水位観測所では 10.57 m の水位を観測し、いずれも過去最高を記録しました。

いたるところで河川の氾濫や斜面の崩壊、建物への浸水、道路の冠水および農地の長時間にわたる冠水、土砂流入など甚大な被害を受けました。

蔵岡地区の住民を対象に、災害救助法に基づく応急仮設住宅が建設され提供されました（県内では昭和 51 年の酒田大火依頼 48 年ぶり）。

発災直後から、多くの方々のご支援とご協力を頂きありがとうございました。今後とも、国や県と連携して、復旧復興に取り組んでいきます。



戸沢村公式 SNS



Instagram



Facebook